

函館市

1. レジ袋削減への取組の概要

- ・ 平成 20 年 9 月 1 日に、函館市、函館消費者協会と 6 事業所で「函館市におけるレジ袋削減の取組みに関する協定」の締結式を行い、同年 10 月 1 日から段階的に 6 事業者がレジ袋の有料化を開始し、現在は 7 事業者 40 店舗でレジ袋の有料化を行っている。
- ・ レジ袋有料化を行った後のレジ袋辞退率は 84%である。
- ・ 事業者によるレジ袋有料化の取組への参加店舗数は、スーパーマーケット 29 店舗、生協・大学生協・農協 9 店舗、その他業種 2 店舗である。

2. レジ袋有料化による削減の効果の要因について

- ・ 市の働きかけを契機として、各店舗においても、環境・エコ等への関心が高まったことが要因と考えられる。